



2003年
(平成15年)
6/27
第1375号

あだち 広報

●発行/足立区 ●編集/清掃課
〒120-8510 足立区中央本町1-17-1

☎3880-5111(代)

FAX 3880-5604(清掃課)

http://www.city.adachi.tokyo.jp/

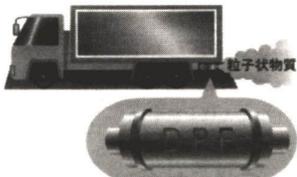
あだち広報は毎月10日・25日、
ズームアップは奇数月1日発行

環境基本計画に基づき、地域の環境から地球環境まで幅広い取り組みを進めています。地球環境を視野に入れた新たな事業が始まりました。大気分野では、10月からの部のディーゼル車規制によって浮遊粒子状物質の改善が見込まれます。水質では、浄化施設の建設や荒川からの導水など、綾瀬川流域一帯の取り組みによる改善が進んでいます。

環境都市 足立をめざして

粒子状物質減少装置装着資金融資あっ旋

大気汚染の主要な原因となっているディーゼル車の排ガス規制が、今年10月から始まります。規制対象となるトラックやバスは、粒子状物質減少装置(DPFまたは酸化触媒)を取り付けないと都内を走れなくなります。※粒子状物質減少装置を取り付ける方に対して、取付費(本体費用は除く)の融資あっ旋をします。



▲DPFなどの装着で、粒子状物質が減少
車体登録日やエンジン型式によって、必要な対応策が異なりますので、くわしくはご相談ください。

住宅用太陽光発電システム設置資金融資あっ旋

～自宅を発電所に～

区は、自宅に太陽光発電システムを設置する方に、利子と保証料を区が全額補給する融資あっ旋事業を開始しました。この制度ご利用の第1号、江北三丁目にお住まいのMさんにお話しをうかがいました。



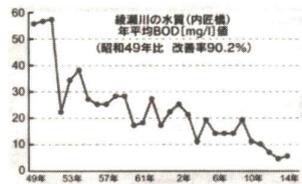
▲屋上の太陽光発電モジュール

「単価が下がり、時間帯別料金制度の活用で資金の回収も可能と聞いて、導入に踏み切りました。普段どおりに暮らしながら地球環境に貢献できるところが

いいですね。これがきっかけで、家族の省エネルギーや環境問題への関心も高くなりました。」

綾瀬川の浄化が進んでいます

全国一級河川の中で最も汚れているといわれる綾瀬川ですが、流域住民と行政の努力によってずいぶんきれいになり、今年3月末には、水質*環境基準のランクがEからCに上がりました。魚がすむ川に戻るまであと一歩です。



■現在進めている対策

- ①荒川のきれいな水を流し込みます
- ②綾瀬川に流れ込む伝右川の水を浄化します
伝右川の水を浄化する施設は、国土交通省によって、桑袋小学校跡で工事中です。平成17年度には、生き物豊かなビオトープ公園が整備される予定です。

*環境基準：国が定める環境の目標値。CはBODが5mg/l以下で魚の繁殖が可能な水質となります。

小型雨水貯留槽 購入費補助金交付

～自宅を水源ダムに～



足立区には、年間約1,200mmの雨が降っています。屋根に降った雨を貯めて、散水などに有効利用しませんか？ヒートアイランド現象や都市型洪水を抑制し、地球温暖化対策へも貢献できます。水道料金の節約だけでなく、災害時の緊急用水としても役立ちます。

補助金額＝設置工事まで含めた費用の半額(限度額25,000円)
※くわしくはお問い合わせください。

暮らしを見直し、地球を守りましょう

日常生活の中にも、地球を守るために工夫できることがたくさんあります。皆さんも家族といっしょにチャレンジしてみませんか。

環境家計簿&エネルギー ダイエットノート

我が家で使っているエネルギーや出しているごみの量を継続的に把握します。二酸化炭素をどれくらいだしているか、省エネすればいくら家計が助かるかわかります。そのためのわかり



▲配布中！「家庭の省エネ手引き書」
やさしいガイドブックもできました。

キッズISO14000(入門編)

子どもがリーダーになって、家庭の省エネルギーを推進します。家族で話し合い、目標を立ててみんなで取り組み、その結果を点検評価するシステムです。夏休みの自由研究にいかがですか。

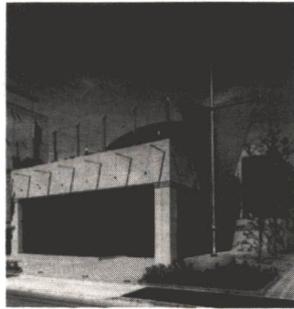


お申し込み、お問い合わせは 環境課 ☎3880-5935 まで

ごみを減らして暮らしをスリムに

安くて手軽な商品がどんどん生産され、大量に消費され、そして大量のごみとして捨てられています。でも、そのごみも、元をたどれば石油や木材などの貴重な資源から作られたものなのです。資源の有効利用のためにも、あなたの暮らしを少しだけスリムにしてみませんか？

何からはじめたらいいかわからないあなたは、あだち再生館におでかけください。生ごみリサイクル講座など、暮らしに役立つ事業が人気です。1階の「再生館ショップ」では、粗大ごみに出た家具や自転車を手入れして展示販売。無償提供していただいた衣類なども安価で販売しています。



いらっしやいませ

足立区リサイクルセンター あだち再生館

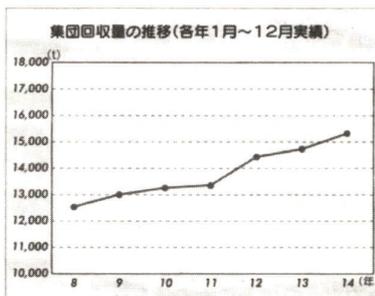
<http://www4.ocn.ne.jp/~arc.org/>

★あだち再生館 休館日/月曜・祝日・年末年始
中央本町2-9-1 ★1階再生館ショップ
(足立区役所より徒歩5分) 開店時間/午前10時~午後4時
☎3880-9800 休業日/第2・4木曜日、あだち再生館休館日
開館時間/午前9時~午後5時

参加しよう集団回収

■資源のリサイクルに最適です

集団回収は、家庭から出る新聞・雑誌・空き缶などの資源を有効活用する優れたリサイクルシステムです。「集団回収」に参加することで、あなたの暮らしは変わります。



■報奨金が支給されます

回収量に応じて、1kgあたり6円の報奨金が支給されます。集団回収量が増えれば、行政の負担が減少します。



報奨金は地域のコミュニティ活動やこども会の行事などに、利用されています。

■回収品目等は地域・団体で決められます

地域等の実情に応じて、回収日時や場所、回収品目などを決めることができます。

■くわしくはご連絡ください

集団回収を始めたい地域や団体の方、ぜひご連絡ください。
問先=リサイクル推進課事業係
☎3880-5862

マイバッグではじまるあなたのエコライフ

毎日何気なく使っているレジ袋。レジ袋も限りある資源「石油」からつくられています。マイバッグを持つことで、レジ袋を断ることができます。資源を大切に使うためにも、あなたもマイバッグ生活、はじめませんか。

■マイバッグ生活「初級」

コンビニなどで、お茶やガムなどを1つだけ買う場面で、「シールでいいです」、「そのままでもいいです」と言ってみましょう。そんな勇気がエコライフへの第1歩につながります。



■マイバッグ生活「中級」

「通勤通学にマイバッグは持てない」というあなた、週末には買い物袋持参で出かけてみてはいかがですか？レジ袋を持つより、環境にやさしいあなたはステキに見えるはずですよ。

■あなたのマイバッグ生活を教えてください

マイバッグに関するあなたのアイデア、たまってしまったレジ袋の活用方法など、あなたの奥義を教えてください。応募者の中から抽選で20名に手軽でおしゃれなマイバッグをプレゼントします。

■マイバッグ生活「上級」

いつでも、どこでも、ハンドバッグ、通勤・通学カバンの中に折りたたみマイバッグをさりげなく忍ばせて「袋ありますから」とサラリといえるのが上級者。エコライフを生活の一部に、が目標ですね。

申込=ハガキに住所、氏名、年齢、「わたしがマイバッグ生活で工夫していること」を明記
期限=7月31日(当日消印有効)
申・問先=リサイクル推進課普及啓発係
☎3880-5860

簡単な修理は自分の手で あだち再生館 リサイクル工房

修理に挑戦したいあなたには、リサイクル工房がおすすめです。こわれてしまった自転車、傘、小型家具の簡単な修理方法をお教えします。場所=足立西清掃事務所分室1階(東伊興1-6-12) 開設日時=毎週日曜日、午前10時~午後3時
対象品=自転車、傘、小型家具(縦・横・高さ1m以内の物)
費用=部品代実費(指導料無料)
申込=前日までに電話予約



定員=各日とも先着15名(各品目ごと5名)
申・問先=あだち再生館
☎3880-9800

見学大歓迎「リサイクル工房」